

■ 機関紹介 ■

1. 会社概要

当社は昭和52年7月に秋田県秋田市に設立した。先代の社長は医療関係に携わっており、当時の職場環境は悪く、職業性疾病の患者さんも診ていた社長は、「治すよりも環境改善」と地域環境を良くすると決意し、環境測定業を創業した。

作業環境測定機関としては昭和53年2月に登録し、現在は社員30名体制で主に作業環境測定や計量証明等の事業を展開している。

2. 沿革

昭和52年7月 秋田環境測定センター株式会社を設立

昭和53年2月 作業環境測定機関の登録

昭和53年7月 計量証明事業（濃度、騒音レベル）の登録

昭和56年6月 建築物飲料水水質検査業の登録

平成3年5月 労働衛生コンサルタント事務所の併設

平成6年3月 計量証明事業（振動加速度レベル）の登録

平成13年11月 ISO 14001認証取得

平成15年8月 土壌汚染対策法指定調査機関の登録

平成23年2月 環境測定、業務管理システム「環境office」のソフトウェア販売事業開始

3. 業務内容

- ①作業環境測定（粉じん、有機溶剤、特化物、金属類、騒音）
- ②計量証明事業（大気、水質、騒音、振動）
- ③産業廃棄物の検査
- ④飲料水の分析検査

⑤局所排気装置の設計・点検

⑥石綿の測定分析

⑦情報システム開発

⑧インストラクターによる各種指導・講習

4. 作業環境測定の実施状況

平成25年度の作業環境測定の実績は、延べ単位作業場所数3488作業場である。その内訳は鉱物性粉じん13%、有機溶剤62%、特定化学物質14%、金属4%、騒音7%であった。有機溶剤の割合が多いという特色があり、近年では特定化学物質と金属の測定が増える傾向にある。

その他に局所排気装置の性能検査等も多数行っている。

5. 特色・展望

当社の主な有資格者は、労働衛生コンサルタント、作業環境測定インストラクター、作業環境測定士、オキュペイショナルハイジニストである。その中で作業環境測定士は20名（うち第

1種は15名）おり、上記の単位作業場をこの20名にて測定分析を実施し、企業の環境改善に貢献できるよう、日々、取り組んでいる。また、より質の高いサービスを提供するため、各種の講習会や精度管理に参加している。

最後に、当社の社訓である「正確、迅速、親切」の理念を基に地域社会に貢献できる企業を目指している。



秋田環境測定センター株式会社

<http://www.aksc.co.jp/>